

八十年前十時会社ヲ訪問、中日憲武藏公論社ニ於テ
志保沢社長、及町會議員廣大教授取締役中村太郎
ト會見従業員代表中田惣壽ハ

一 解雇者ヲ全部復職セシメラレタレ

二 若シ復職不能ノ場合ハ五ヶ月分ノ解雇手当支給セ
ラレシムレト面ニ要求シタルニ對シ志保沢社長ハ

一 復職ハ絶対許サズ

二 解雇手当ハ民法ノ規定スルニ週間分ヲ支給スベレ

ト従業員側ノ要求ヲ一蹴シタルヲ以テ交渉決裂ニ

類シタルガ中村取締役ハ金錢ニテ解決スベクモ

ナレバ他ノ实例ヲ参考トシ適當ニ解決スベクモ双方

ノ利益ナリト述ベ結局九日午前九時更ニ交渉ヲ爲

スコト、レテ會見ヲ終リタリ

六 労働者側

一 被解雇者側ニ於テハ既報爭議因本部ニ於テ対策ヲ

運ラレ前掲ノ如ク復職運動並解雇手当ノ要求ヲ爲

ス一方沿道居住民ノ同情ヲ求メ自己ノ運動ヲ有利

ニ展開セシメントレ別誌ハ、如キ乗車賃値下、道

路改修費特別支出等ノ要求ヲ記シタル印刷物五百

枚ヲ作成新聞折込ミトシテ一般ニ配付セリ

二 一方穩健派ニ屬スル従業員ハ被解雇者等ノ送宣傳

ニヨリ不安ノ念ヲ抱キ動セズシバ他ヨリ乗セラシ

ントスルノ状態ニアルヲ以テ此際誤解ヲ一掃スル

ノ要アリト爲シ別誌ハ、如キ声明書ヲ一般従業員